

## CPF (Thailand) に対するサステナビリティ・リンク・ニンジャローン契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、CPF (Thailand) Public Company Limited（以下「CPF Thailand」）が調達する、「サステナビリティ・リンク・ニンジャローン」（※、以下「本件」）の単独アレンジャーに就任し、このたび、Facility Agreementを締結しました。

CPF Thailandは、タイを本拠とし、グローバルに事業を展開するタイ最大のコングロマリットであるCharoen Pokphand Group（チャロンポカパングループ）のアグリビジネスの中核事業会社の1つで、飼料事業及び食肉（豚肉・鶏肉等）の製造・販売を主な事業としています。また、Dow Jones Sustainability Indices (DJSI)の構成銘柄に選出されているサステナビリティ分野での業界のトップランナーであり、製造工程やパッケージングにおける環境負荷の軽減やフードロスの削減等に注力しています。

本件は、温室効果額排出削減や再生可能エネルギーの使用割合を目標とし、それらの達成状況に応じて、金利が変動する仕組みです。〈みずほ〉は、サステナビリティ・コーディネーターとして、本件におけるSustainability Performance Target (SPT)の選定等についてサポートしており、参加金融機関と共に、CPF Thailandをファイナンス面から引き続き支援していきます。

尚、CPF Thailandは、投資家層の拡大や将来的な資金調達手段の多様化などを企図し、当行のアドバイザーの下、本件に先立って2022年3月に日本格付研究所（JCR）から外部格付を取得しています。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとして知見を活かし、サステナブルファイナンス・環境ファイナンス等による資金調達支援をはじめ、脱炭素化に向けた事業の強化・転換に資する助言やソリューション提供に積極的に取り組んでいきます。

<案件概要：サステナビリティ・リンク・ニンジャローン>

組 成 金 額：約440百万米ドル

契 約 期 間：5年

アレンジャー行：みずほ銀行

サステナビリティ・コーディネーター：みずほ銀行

（※）サステナビリティ・リンク・ローン：

借り手のCSR戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利などの借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進させ、支援することを目指すもの。

(※) ニンジャローン :

在日金融機関による本邦投資家をメインの対象とした非日系・非居住者向けのコーポレートシンジケートローンのこと。「サムライローン」とも呼ばれる。なお、「ニンジャローン」の名称は、みずほ銀行が米国等に商標登録している。